



ロータリーに輝きを

Light Up Rotary

国際ロータリー会長

ゲイリー C. K. ホアン

Rotary International

週報

— 奉仕活動を通じて、地域社会に貢献！ —

2014～2015 年度 会長 高橋 正典

Vol49 No.44 平成 27 年 6 月 9 日

Rotary 国際ロータリー第 2750 地区多摩中グループ
東京国分寺ロータリークラブ

第2370回

例会 報 告

— 6 月 9 日 —

本日の司会

森 S A A 委 員

会長の時間

高橋 会 長

第2370回例会

点 全 委 幹 会 点
員 員 事 長 員
協 報 報 の 委
議 告 告 時 員
会 告 告 間 長
鐘 告 告 鐘



高橋 会 長



改めましてこんにちは。本日のクラブ協議会では5委員会の委員長に報告していただきます。前回では、鳥居 SAA委員長に予定外の委員会報告をしていただき、ありがとうございました。

開会宣言・点鐘

ロータリーソング

『我らの生業』

○ソングリーダー：

丸岡真一郎会員



ニコニコボックス

小 向 親 睦 委 員

高橋会長・中村幹事：本日も委員長の皆様の成果報告楽しみにしております。今年度のテーマ「ロータリーに輝きを」の実現はいかがでしょうか。津野田会員：誕生日のお花有難うございました。遂に



80才を迎えました。まだ健康にも恵まれてますので、これからも頑張っけてゆきたいと思っています。照木会員：今日は出席委員の一言スピーチ、最終日！駄じゃれを連発してきましたが、楽しかったです。ありがとうございました。小川会員：梅雨入りも飯沼次年度会長の明るさでひと味違ったものになる事を期待してニコニコします。森会員：本日11：30頃、カナダでのサッカーで日本の女子が一点を先取しました。ニコニコです。

◇ニコニコ大賞

小向会員



どんな忙しい時でも、毎回、前週金曜日までには、例会次第・レジメを送信いただき、また、本年度は予算の関係もあり移動例会等が多く、例会場との調整・弁当手配・当日の運営等で八面六臂の活躍でした。本当にご苦労様でした。ありがとうございました。本日の委員会報告は①出席・プログラム委員会 原田雅章委員長。100%例会実現のため2度のチャレンジ、2度とも100%達成、2回目は事前メーキャップパーフェクトでした。ロータリーの出席義務への意識づけ、ありがとうございました。②クラブ会報・ガバナー月信・IT委員会 神尾研二委員長。最終的に週報の作成をやらなければならないので、自分自身も本委員会には思い入れがあり、神尾委員長・峰岸委員、毎回原稿集め、編集ありがとうございました。例会から忙しい委員会です。③職業奉仕委員会 津野田範昌委員長。戦略策定委員会委員長として、本年度の奉仕事業の企画提案から実施まで、大変お世話になりました。水 Rocket、芋ほり事業、そして防犯カメラ設置事業に関して、関係団体からの意見徴収等、陰ながら尽力いただきました。ありがとうございました。④社会奉仕委員会 小椋克廣委員長。小椋委員長には社会福祉協議会へ出向いただき、社会奉仕事業において地域社会のパイプ役として、実行部隊としてご活躍いただきました。ゴルフといい、パイタリティには敬服します。ありがとうございました。⑤環境保全委員会 新海栄一委員長。本日は欠席ですが、

防犯カメラ事業を筆頭に、地域に対する貢献事業において情報収集、ご意見番として頼りにしておりました。お陰様で国分寺駅北口防犯カメラ設置事業を完遂できました。ありがとうございました。各委員長の報告、自分の会長年度の1年間を思い出しながら、拝聴したいと思います。よろしく願いいたします。

幹事報告

中村幹事

①尾作義明様公示期間終了しました。

来週、入会式を行います。

②本日18時から、次年度管理運営グループの顔合わせを、龍栄で行います。



委員会報告

出席・プログラム委員会

照木副委員長

会員数：46名 免除：11名
メーキャップ済：4名
欠席：3名 出席率：91.43%
《前々回の訂正》
なし



クラブ協議会

出席・プログラム委員会

原田委員長

2014-15年度 出席・プログラム委員会の事業報告をさせていただきます。

今年度は副委員長に照木信久会員、委員に近藤裕パスト会長、パストガバナ補佐を頂き、委員長に私、原田が



あたり全3名で運営させて頂きました。年当初、委員会構成がまるでサザエさん一家に似ているという話をさせて頂きましたが、今年を振り返りますと、まさにその感があり、和気藹藹と仲良く、お互いを尊重しあい委員会運営が成されました。照木副委員長、近藤委員両名は、私よりもロータリー経験が豊富であるにも拘わらず、委員長の役目をしっかり捉え、経験不足な委員長をしっかり支えて頂きました。まかり間違えば「寝め殺し」にもとれるほどの強力なフォロアシップを如何なく発揮して頂き、私の考えも充分に取り入れ、委員会運営に尽力して下さいました。「何とかもおだてりや木に登る」という方もいらっしゃると思いますが、まさに、とても気持ち良く木に登らせて頂きました。今年度が順調に推移したのも、両名の惜しみないフォロアシップのお陰様と言っても過言ではありません。更にその助言等はロータリークラブの行動の五つの中心的価値(奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップ)に則ったもので、

私にとって強力な統後の守りとなりました。さて、当委員会は出席とプログラムという本来異質な二つの要素を持ち合わせている委員会でした。出席の部分に於いては、当然例会等への出席を促しクラブの運営を図るという役目を担っています。当クラブの年間出席率のピークは1972-73年度の99.78%です。過去48年間の平均出席率は97.57%と大変高い出席率を誇っておりますが、残念ながら、今年度の平均出席率は97.57%を超えることは難しい状況にあります。しかし、今年度特筆すべきは、高橋会長より、「一度当日出席率100%を達成したい。」との要望があり、それに挑戦し最初のトライには失敗致しましたが、二度目のトライであった5月26日の例会で100%を達成するに至りました。更にクラブ会員の皆様のご協力により、事後メイクアップでは二回の出席率100%を記録し、併せて年間三回の出席率100%を達成致し、現段階で、更なる可能性とポテンシャルを最終例会まで残しております。委員長として運の良い年度に当たったなと感じると同時に、クラブ会員の皆様の深いご理解とご努力に感謝申し上げます。これからも当クラブの伝統的な、2750地区内でも高い出席率維持にご協力をお願いします。できれば事前メイクアップをお願い申し上げます。次にプログラム委員会としてですが、本来は、卓話プログラムを計画的に準備、良質な卓話者の人選にあたる。という目的を有しておりますが、今年度は会長・幹事の方針により、その目的の殆どを会長・幹事が担って頂きました。その委員会負担が減った余力で、年間四回の、オブザーバーを招いた委員会を開催させて頂き、大変有意義な委員会を行うことができ、更なる親睦に繋がったのではと感じております。公式な面から離れ、少し寛げる場面では、とても闊達で進歩的且つ前向きな意見交換がなされ、スムーズな委員会運営の一助となり、大変有り難く、その応援は心強く、当委員会への、目に見えぬ大切な糧になった事は疑う余地がありませんでした。1+1が2以上になったなと感じさせて頂き、前向きな人間の底力と、自分勝手さの無い、相手の立場に立ち、話をよく聞き物事を判断、助言するという、寛大さとリーダーシップを垣間見る事ができました。ご参加頂いたオブザーバーの方々には改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。年当初、当委員会はクラブ運営グループと広報グループに属し、その両面性を考え合わせ臨機応変、縦横無尽にクラブ運営に尽力して参る旨、事業計画書に書かせて頂きましたが、今年度を終えるに当たりそれらにプラス自由自在を加えた委員会運営ができたと感じて

います。総合評価として、今年度は100点に限りなく近い「概ね良好」であったと判断致します。結びに、この有難い御縁を頂けた、高橋会長、中村幹事、温かいご理解、ご協力を頂いたクラブ会員の皆様、陰役として全体を支え、ご配慮頂いた事務局、そして、経験不足な委員長から、目と心を離さなかった照木副委員長、近藤委員に感謝し、当委員会の事業報告・委員長所感とさせていただきます。ありがとうございました。

クラブ会報・ガバナー月信・IT委員会

神尾委員長

クラブ会報・ガバナー月信・IT 委員会委員長の神尾です。今日を含めて、高橋丸の週報発刊も、残り三つとなりました。ご協力いただきました、皆様に御礼申し上げます。ITと



致しましては、例年通りに、当クラブの公式ウェブサイトを通じてネット配信しております。今年、当委員会で発行した週報も掲載が進んでおります。ガバナー月信につきましては、事務局に頼りきりになってしまい、メール配信等ご協力いただいた横山さんには感謝申し上げます。そして週報ですが、なんとか一年間、遅れることなく無事に発刊し続けることができ、ホッとしています。会長の時間や幹事報告をはじめ、迅速な原稿の寄稿をいただけたお陰だと思います。中村幹事には、外部卓話講師の寄稿にもご尽力をいただきました。どうもありがとうございました。また、人数の少ない委員会でございましたので、鳥居委員長をはじめとするSAA委員会の皆様には、写真撮影のご協力もいただき、ありがとうございました。そしてなにより、峰岸会員には、同じ委員会メンバーとして十分にご協力していただき、本当に感謝しております。入会まもない二人で、年度当初は「本当にやり切れるだろうか」と不安でしたが、楽しく一年を過ごせたいと思います。残りの3回まだありますが、気を緩めずに頑張っていきたいと思います。また、来年度、自分は50周年実行委員会でも広報に携わることになりました。今年一年の経験を生かし、盛り上げていきたいと思います。どうもありがとうございました。

職業奉仕委員会

津野田委員長

本委員会は、次の目標に沿って活動を進めてきた。職業奉仕は、4つのテストに象徴される職業倫理(高潔性)を堅持し、職業

(仕事)を通じて社会に奉仕(貢献)する。また職業倫理の精神を広めることである。また、社会奉仕は、職業(仕事)を通じて培った専門性や趣味の力を活かして行動し、地域社会に



奉仕(貢献)する。と定義されている。ロータリークラブは変わりつつあるが、社会奉仕、地域社会に貢献するという基本理念には変化はない。ロータリーの社会奉仕活動は、クラブが所在する地域社会に、奉仕(貢献)する活動である。本年度の地区職業奉仕委員会が掲げる4つの奉仕活動の指針をもとに、本委員会の活動方針とする。①地域社会のニーズを掴む。地域社会の要請を受け入れる活動も必要である。困ったことがあったらロータリークラブに相談しよう。地域社会より、そのように評価されるようになったら、クラブの存在感が高まる。②活動を決める時の判断基準 支援が行き届いていない。他の組織、団体が取り上げていない。会員の専門性を活かせる。クラブの身の丈にあっている。みんなで参加し行動できる。③できるだけ他の組織や活動団体、行政機関、専門機関を巻き込んで、一緒に活動することも考える。④一般的には、金銭支援だけの活動は好ましいと言えないでしょう。以上の視点に立ち、奉仕プロジェクトグループの一員として活動してきた。また関連する、戦略計画策定委員会への参加と協力をし奉仕活動も進めてきた。

社会奉仕委員会

小椋委員長

今年度社会奉仕委員会の事業報告を致します。副委員長は地区の奉仕プログラム委員会と地域社会奉仕委員会に出向していた桑原さんですが、余りクラブの例会でも顔を合わせる事が



ほとんど無くて、ご自身の事業がご多忙な様で心配しています。今年度事業計画書で発表した活動計画は 1. 国分寺駅北口防犯カメラの設置事業 2. 身障者を招待する「芋掘り大会」の実施 3. 市制50周年事業「小中学生による駅伝大会」への協賛事業 4. 介助犬・聴導犬育成支援活動 以上の4項目を実施すると年度始めに発表致しましたが、1の防犯カメラについては年度始めに会長・幹事や地区R財団補助金委員会の原田委員が早目に

行動されて、関係団体や行政の協力も得て実現出来ましたし、2の「芋掘り大会」についてはSAA鳥居委員長が職場のお立場を活用されて、すべての段取りをして頂いて、私は何もする事はありませんでしたが、初めて食べたさつま芋のカレーライスは、…はっきり言って不味くて二度と食べたくないと思いました。やっぱり、さつま芋は「焼きいも」が一番ではないでしょうか…。3の小中学生の駅伝大会もやはり会長幹事、SAA親睦委員会の皆さんが主体でやって頂いて私は参加するだけでしたし、4の介助犬・聴導犬の育成支援活動は、国分寺まつりの中で馬場さんやSAA・親睦の皆さんにやって頂きましたし、平兵衛祭りも同様に、私は唯、参加しただけの形でした。いつも景品を提供して頂いているたましん、野村證券の支店長さんには感謝です。老社会奉仕委員長を皆さんが介護の精神で支えていただいたお陰で、一年間無事に過す事が出来ました。有難うございました。今から15年前、1999～2000年度に社会奉仕委員長をやった時には、私もまだ66才と若く、その時の週報を見てみました。クラブ会長は佐藤和夫さんで当時は社会奉仕委員会も様々な活動をしていて、先ず年度始めの初日の7月1日に「社会を明るくする運動」の募金活動を国分寺の駅頭で行いました。「芋掘り栗ひろい」「国分寺市福祉バザー」(2日間)、「ニコニコボウリング大会」「覚醒剤等薬物乱用防止運動」「書きそんじ葉書きの収集」等の活動等も行っていましたし、勿論国分寺まつりの出店もやっていました。「福祉バザー」は一人5000円以上の物品又は現金を社協に寄附し、バザーの前日と当日は、RCから5人ずつ会場の準備や警備等の協力をしましたし、「芋掘り栗ひろい大会」は川越の農園に園児60名・介護職員20名・RC会員十数名、武州交通の大型バス1台・希望園のバス4台・RC会員の乗用車4台、総勢100名程の参加で、大盛況でございました。当時の週報を見て驚くのは会員数62名で出席率は常に98%を越していました。例会を休んでも会員の皆さんは必ずMCをしていたと思います。そして今年度は12年振りに巡って来たガバナー補佐担当クラブ、そして多摩中グループ親睦ゴルフの当番クラブとなり、第79回大会を桜ヶ丘CC、第80回大会を青梅GCで開催し、実行委員長として皆様の御協力を頂いて無事に終ることが出来ました。更たためて感謝申し上げたいと思っています。以上です。有難うございました。

第2369回未掲載分

会員維持・増強・職業分類・会員選考委員会

関口委員長

皆さんこんにちは。この場所に立つのは10ヶ月ぶりになります、会員増強・会員維持委員会の委員長、関口でございます。メンバーには公私共大変忙しい状況の濱仲ガバナー補佐



を副委員長に、委員には木口会員、井澤市長、照木出席プログラム副委員長、富永パスト会長と構成には恵まれた感の委員会でした。今年度、委員会は創立50周年に向け、44名の会員数を50名にすることを第一目標にスタートし、8月のクラブ協議会においては会員の皆様より多くの入会候補者の名前を挙げて頂きましたので、完全にクリアすると安心してしまい、私を筆頭に会員すべての思い違いと努力不足により、目標を達成することが出来なかったことに委員長として大変申し訳ない気持ちでいっぱいです。今年度の会員増強・会員維持の状況は、移動による退会者が3名、その代わりの入会者が3名、新規入会者が、市川会員・丸岡真一郎会員の2名となり会員数は46名となりました。今年度、最後の理事会において尾作義明さんの入会も承認されましたので公示が何事も無くすぎましたので、47人目の会員として認められました。このことにより、地区増強目標であります純増5%もクリアすることも確実にあります。今年度、会員数を50名にすることは出来ませんでしたが、入会予定者は確実にいます。平成28年5月17日の創立記念式典の時には、会員数50名以上と成るよう次年度山内会員増強委員長の手足のもと増強に励みたいと考えています。会員増強と維持の努めは、全ての会員の責務です。全会員の皆様に増強と維持に努力するよう、改めてお願いして事業報告とさせていただきます。一年間、ありがとうございました。

国際ロータリー 第2750地区 多摩中グループ

東京国分寺ロータリークラブ

会長 高橋 正典 幹事 中村 早苗
会報委員長 神尾 研二 副委員長 峰岸 正明

事務所・例会場 東京都国分寺市南町 3-20-3 国分寺ターミナルビル 8 階
Tel.042-322-6480

編集・印刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町 3-8-12 Tel.042-320-5601
URL: <http://www.tokyokokubunjirc.org/>